

共産党区議団 「予算修正案」を提出

日本共産党江東区議団 9月、651千円の増額は、山崎区長が編成した平成26年度予算案に対する。重要後援手当や高齢者入院助成制度の創設をはじめ、住宅・店舗改修助成、就学援助対象者の拡大などの66項目の予算修正案を提出しました。区長予算174.3億1,900万円に対し、不要不急事業の削減や63.7億円に基金を活用し、0.97%増、16億

修正案の主な内容

☆福祉と暮らしを守る施策の拡充

- ＜雇用と営業＞
- ・青年就労相談窓口の設置 (390万円)
 - ・小規模特別融資の利子補助率の引き上げ (1500万円)
 - ・景気対策資金を継続 (利子補助) (550万円)
 - ・公契約条例制定のための調査費 (100万円)
 - ・商店リニューアル助成制度の創設 (2億5000万円)
 - ・民間住宅へのリフォーム助成 (1000万円)
 - ・商店街装飾灯の電気代全額補助 (730万円)
- ＜医療・介護・福祉＞
- ・難病患者へのタクシー券の支給 (1億8200万円)
 - ・ケースワーカーの増員 (6300万円)
 - ・重度介護手当の支給、高齢者入院助成金の支給 (3億2800万円)
 - ・高齢者緊急通報システムの設置事業拡大 (630万円)
 - ・前立腺がん検診の充実 (6300万円)
 - ・子宮頸がん・大腸がん・胃がん・肺がん検診の無料化 (2600万円)
 - ・65歳以上のインフルエンザワクチン接種の無料化 (8800万円)
- ＜防災＞
- ・民設民営障害者(児)施設40カ所への災害時備蓄物資の配備 (1100万円)
 - ・マンション耐震診断・改修助成の拡充 (5億3500万円)
 - ・木造住宅の簡易耐震改修へ助成 (5000万円)
- ＜子育て・教育＞
- ・学校図書館司書配置の拡充 (1億3000万円)
 - ・就学援助の所得基準の拡大 (450万円)
 - ・児童館・保育園給食調理等の民間委託を中止し、正規職員を配置

☆ 税金のムダ使いの見直し

- ・議長・区長の間際費を30%削減 (▲279万円)
- ・地下鉄8号線建設基金の積み増し中止 (▲5億円)
- ・副区長を1人に削減 (▲2000万円)
- ・同和対策事業の全廃 (▲700万円)
- ・ゆりかもめへの出資金回収 (2億4千万円)

議会日程(予定)

6/5	臨時議会
6/23	請願・陳情締め切り
6/30	本会議
7/11	本会議
7/17	企画総務委員会
7/24	建設委員会
8/7	厚生委員会
8/14	市民環境委員会
8/21	文教委員会
8/28	防災対策特別委員会
9/4	まちづくり南北交通特別委員会
9/11	医療・介護保険対策特別委員会
9/18	本会議

そえや良夫議員



建物倒壊から命を守る、簡易耐震改修助成制度を

現在江東区では、旧耐震基準で造られた木造住宅の耐震改修を促進する助成制度がありますが、木造家屋が密集する地域では、4メートル道路に接しているなどの理由により、耐震改修が遅々として進みません。このままでは切迫する直下地震の建物倒壊から市民の命を守るため、住宅の倒壊や火災など、命を守るための緊急対策を求めました。

斉藤信行議員

地方財源6千億円が国に吸い上げられる



自治体の財源となっている法人住民税の一部が国税化されます。東京都は、「富裕層を国体として6千億円を国が吸い上げ、他の地方自治体が苦しむ」と答弁しました。



すがや俊一議員

保険料4,118円の大幅値上げ 後期高齢者医療制度は廃止を！

平成20年から強行実施した後期高齢者医療制度の保険料は、2年ごとの改定のために大幅値上げされ、今年4月からの改定保険料も、1人平均で年額4,118円の大幅値上げに指摘。制度開始以来12,824円も値上りし、1人平均の年額保険料が9万7千円以上に達し、消費税増税と年金減額のもとで、あまりにも過酷な負担だと主張。区は政府に対し、制度の廃止を強く求めよと迫りました。



きくち幸江議員

集合住宅に高齢者の相談窓口を



70年代に建築された大規模集合住宅では高齢化が進んでいく実態を示し、緊急通報システムの対象者の拡大や団地内に高齢者相談窓口を設置するなど支援の強化を求めました。また「公共住宅は若い人も高齢者も住み続けられるようにすべきである」として、国や都の住宅政策の転換を求めよと迫りました。

正保みきお議員

障害者通所施設での医療的ケアの拡充を！



正保議員は、区直営の障害者福祉センターと堀浜福祉園、指定管理(委託)の東砂及び亀戸福祉園の通所施設において、タンクの吸入や経管栄養、胃ろうの管理や専任などの医療的ケアを必要とする重症心身障害児・者の支援体制の確立・充実を求めました。またその財源として、都の「地域施設活用型」の運営費・人件費補助制度等を活用することを具体的に提案。 「区は、活用できるよう検討する」と約束しました。

赤羽目たみお議員

教育支援を拡充して子どもの貧困解決を！



この間の労働環境の悪化や社会保障の改善などをめぐり、区民の生活が厳しくなっています。赤羽目議員は区教委に対し、深刻な子どもの貧困の実態認識を質問し、スクールソーシャルワーカーの増員、就学援助の充実等を求めました。



皆さんと力を合わせて実現しました！

認可保育園の増設 空き店舗対策の拡充

化促進や塩浜1丁目への中央防災倉庫の設置による備蓄物資の拡充、商店街支援では空き店舗対策の拡充、環境対策では古着のリサイクルの常時回収を実施、教育では、子どもの様々な問題に対応できるスクールソーシャルワーカーの配置が行われることになるなど、日本共産党区議団が求めたものが実現しました。

共産党提案

日本放送協会(NHK)に関する意見書を採択 NHK経営委員の選任を民主的に



第一回定例会では日本共産党区議団が提出した「日本放送協会(NHK)に関する意見書」が採択されました。安倍首相がNHKの経営委員や会長人事に介入し、退出された会長や一部の経営委員が、「南京大虐殺はなかった」「政府が役割を果たした反省

第一回定例会の主な議案に対する各会派の態度					
議案	共産	自民	公明	50 (国民)	民主
共産党提出の予算修正案	○	×	×	×	×
平成25年度補正予算	×	○	○	○	○
平成26年度一般会計及び特別会計予算	×	○	○	○	○
区立第2 亀戸小学校及び幼稚園改築工事	○	○	○	○	○
江東区青少年問題協議会条例の一部改正	○	○	○	○	○
介護保険料の延滞金利の引き下げ	○	○	○	○	○
国民健康保険料の値上げについて	×	○	○	○	○